



# 高洲中学校の魅力ある学校づくり

## 3つのプロジェクト進行中

教職員と生徒、保護者が共に創り上げる

自分の卒業した学校の校歌をふと口ずさんだり、母校の制服を見かけ懐かしく中学生時代を思い出したりすることはありませんか？学校のシンボルとも言うべき制服、校歌・校章や、学校を支えるPTAの組織づくりを保護者・生徒・教職員が一緒になって考える取組が、高洲中学校（平成26年4月開校）で進められています。

例えば、校章と校歌の歌詞は生徒から募集したものをもとに作成。みんなの思いを込めて作った歌詞に高洲地区在住の著名なギタリストで作曲家の渡辺香津美氏が曲を付けます。制服は学級役員が各社のプレゼンテーションを聞いて2社を選び、提案された制服を展示。生徒と保護者が相談して投票するとともに、教職員も投票を行い決定しました。PTA設立に向けても、プロジェクト担当が保護者アンケートを実施するなど、広く意見を聞きながら会則や組織づくりを検討しています。

新しい学校について2年生の生徒にインタビューすると、「委員会や部活動は3年生が少なく大変だけど、学校を作っている実感がある。」「おもしろいし誇りを感じる。」というコメントも。こうして、保護者・生徒・教職員が一緒になって、母校の歴史の1ページ



制服はこちらに決定!

### 制服制定プロジェクト

それぞれのプロジェクトは、学級役員と教職員が中心になって進めています。

#### 「制服業者選定」保護者の方に聞きました

こうして保護者が集まって話し合い、さらに生徒が自分たちで制服を選ぶことで、子どもたちも愛着をもって大切にしてくれるのではないかと考えています。



### 校歌・校章プロジェクト



応募した生徒に聞きました  
校章や校歌は浦安の海のイメージや「高洲中学校がこんな学校になったらいいな。」というのを考えてつくりました。

### PTA設立プロジェクト

を創り上げている高洲中学校。今後、制服は1月から着用開始。校歌や校章は10月に決定後、2月に発表会が行われる予定です。

## 山高校長インタビュー！

**Q** 教育目標「志を高く掲げて、自分色に光り輝く生徒の育成」について教えてください。

**A** 夢や希望、志といった上昇志向が薄らいでいる昨今ですが、「志を高く掲げるような生徒」をどんどん増やしていくことが中学校の役目です。自分の夢を実現するために、目の前の小さな目標を一つ一つ達成して、学習や行事、部活動などで自分色に光り輝く生徒を育てていきたいと考えています。



**Q** 新設校ということで「やりがい」も「大変さ」もあると思いますが・・・

**A** 何もかも一からということで、教職員が日々頭を突き合わせて知恵を絞っています。そうした中で教職員の団結も生まれてきていますし、教職員も生徒たちも「自分たちが高洲中学校の歴史を創っていくんだ。」という自負が生まれてきていると感じています。また、保護者の皆様にも様々な場面でご協力いただいております、改めて学校が保護者の皆様を支えられていることを実感しています。新しい学校づくりは大変な面もありますが、自分たちで創っていく喜びがあります。「みんなで話し合い、創っていく」というプロセスを大切にすることで、生徒や卒業生、そして地域の皆様が愛着や誇りを持てる高洲中学校にしていきたいと思っています。